

2016年度 後期		リフレクションペーパー					
学科名	電気通信＋生物環境						
科目名	中国語Ⅱ						
科目区分	リテラシー科目	単位数	2単位	開講時期	2016年後期		
必修・選択の別	選択必修科目						
担当者	飯田 弘子						
授業の到達目標 (シラバスから)	文法・会話・作文等総合的な語力をマスターする。中国語検定三級合格レベルになる。						
日程と内容	2016年9月15日1回目：オリエンテーション&第一課：旅行に行きたいです。 2016年9月29日2回目：第二課：料理できるの？ 2016年10月6日3回目：第三課：私より背が高いです。 2016年10月13日4回目：復習と小テスト&第四課：このセーターいくら？ 2016年10月20日5回目：第四課の文法と練習 2016年10月27日6回目：第五課：六時になりました。 2016年10月10日7回目：第六課：誕生日おめでとう！ 2016年11月12日8回目：4～6の復習と小テスト 2016年11月17日9回目：第七課：西安に行ったことがありますか？ 2016年11月24日10回目：第七課の文法と練習と第八課：太極拳をやろう。 2016年12月1日11回目：第八課の文法と練習 2016年12月8日12回目：第九課：宿題をやり終えました。 2016年12月15日13回：7～9の復習と小テスト、第十課：西門で待ってるよ。 2016年12月22日14回：第十一課：雨が降り始めました。 2017年1月12日15回：総復習 2017年1月19日16回：Final Test						
成績評価基準	定期試験	60%	実技				
	臨時試験	20%	部外評価				
	報告書・レポート		プレゼンテーション				
	課題		計	100%			
	演習	20%					
授業到達目標の達成度	学生のやる気を引き出して、興味を高めて、予習、授業に集中、復習をちゃんとする楽しい学習生活をできる学生を養成して、卒業しても中国語を自学できる能力を持つ学生を培うことを目指す。						
反省点	応用編の使用時間をもっと使って、達成感を感じさせ、興味を引き起こす為、工夫しましょう。						
来年度の計画	学生の視点、立場から色々考えて、自らの力を磨いて、力を尽くします。						
授業評価アンケートに対するコメント	アンケートをありがとうございました！頂いた評価を来年度に改善するパワーになって、これからも力を入れて、楽しい、分かりやすい授業をしていきたいと思っています。						
履修登録者数	25名	定期試験 受験者数	18名	合格者数	18名	合格率	100%